

ふるさとの風

Vol. 79

コロナ禍でもスマイルを！

「歌フェス」と「小さな文化祭」開催



今年ならではの 屋外での発表

11月13日(金)午後3時から、飛騨位山文化交流館前の階段をステージとして、宮中学校の歌フェスティバル「Smile Fes 2020 in Miya」が、また同時開催として交流館・展示室にて「子どもの文化祭」も開かれました。

開催当日は小春日和の秋空の元、宮中生徒会の奇抜なオープニングでフェスティバルが始まり、コロナ禍で練習時間の少ない中、観覧に集まった約100名の保護者・宮小児童や地域住民の皆さんの前で、ウイルス感染防止用のフェイスシールド着用で歌いにくそうでしたが、各学年別に一生懸命合唱に取り組んでいました。

また恒例になった教職員によるパフォーマンス「ウルトラマンシリーズ寸劇と合唱」では、多くの笑いが観

客から湧き上がりました。最後に宮中生徒全員で“嵐”の「ふるさと」を歌い、約1時間のフェスティバルを締めくくりました。

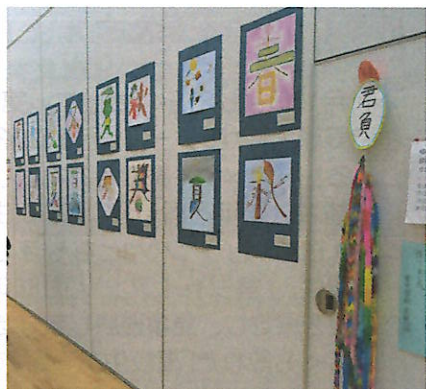
このフェスティバルは、今年立ち上げた地域と学校が協働で子どもを育てる「一之宮学園運営協議会(宮っ子育む会)」が、コロナ禍で地域での生徒の発表の場を設けようと学校に相談し、中学校教職員と生徒の協力で開催することができました。

同時開催した交流館での「子どもの文化祭」も同じ考えで、開催されました。

会場では、宮保育園・宮中学校(保木校長渾身の編集DVD)の活動展示と作品展示が行われ、開催13日からの3日間で延べ52名の皆さんに観覧していただきました。



恒例の教職員によるパフォーマンス



子どもの文化祭の様子

「一之宮」リーグ戦優勝！

社会人野球 R2 年度高山市No.1 に

7月より開催されていた、高山軟式野球連盟の一般の部交流戦において、「一之宮」が見事優勝しました。今年はコロナウイルスのため、通常のリーグ戦が行えず、連盟に所属している24チームを4つのブロックに振り分け、交流戦として総当たりのリーグ戦が実施されました。

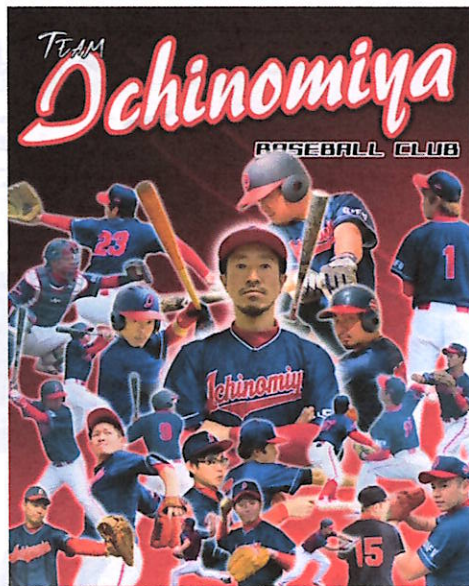
予選は5戦全勝で決勝トーナメントへ！10月25日に行われた決勝戦、大江正樹さん率いる「一之宮」は3回表、先頭の8番清水謙さんが出塁、1番日比野友彦さんがライト前ヒット、盗塁で1死2、3塁。

2番道下八起さんがライト前タイムリーヒットを打ち先制決定打！投げては先発砂畑隆太郎さん、村上諒さんの完封リレーで見事相手チームを1-0で下し24チームの頂点に立ちました。



優勝した「一之宮」の皆さん

Instagram [ichinomiya_bc](#) で検索



「わらづかい教室」開催

次世代へと伝えたい！！

8日、野添幸夫、中島彦八、町川克己さんが発起人となって、「わらづかい教室」が開催されました。昭和の初め頃までは、子供たちは学校での上履きは藁草履で、ほとんどの親はそれをつくっていました。ゴムやビニールなどの発達で藁を使った草履などを作れる人が少なくなっていくなかで、稲藁を使った縄、藁草履などの工芸を後世に残したいと願って教室を計画されました。

今回参加された10名の参加者は藁を使うことなども初心者が多く、粟瀬新一講

師の話を中心に聞きながら取り組みました。粟瀬さんは、今でも水無神社の例祭等で各役者が使う紙緒草履、わらじを製作奉仕してみえます。今回は紙緒草履の基本の草履作りをしました。粟瀬さんは、「慣れてくればすぐできるようになるよ。」と言われましたが、私の出来上がったものは、左右アンバランスな見栄えの悪い無残なわらじとなりました。昔の人は慣れるまで根気強く取り組まれたのだと感心しました。わら工芸品にはこの他、荷縄、俵、むしろ、かます等、色々あるそうです。上手にはできなかったものの、手を動かし作品となることに喜びを感じることができた時間でした。

次回は12月13日(日)に、正月を前にしめ縄づくりを行う予定です。



熱心にわらじづくりに挑む参加者

一之宮分館 上映会

距離をとって『おしりたんてい』上映

高山市図書館の読書推進事業「一之宮分館上映会」が10月31日、飛騨位山文化交流館の研修室で開催され、子どもたちに人気のアニメ『おしりたんてい』が上映されました。

今年度は、コロナ感染症防止のため、マスク着用・換気の徹底・社会的距離の確保を守り、定員を10名とし2回上映し

ました。

「フーム、においますね」が口ぐせで見た目はおしりの名探偵「おしりたんてい」がプツと事件を解決していく謎解き物語。参加者は楽しそうにスクリーンを見つめていました。

「おしりたんてい」のDVDは煥章館の〈マルチメディアコーナー〉で観ることができ、本は予約して一之宮分館に取り寄せることができます。詳しくは図書館スタッフにおたずねください。



「おしりたんてい」を楽しむ親子

第2回まち協野球大会

昨年のリベンジ果たす！

10月13日より27日にかけて、第2回まち協野球大会が6チーム 総勢120名参加によるトーナメント戦で行われました。

決勝戦は昨年と同じく、「高校生チーム」対「宮ジャイアンツ」となりました。

結果は、「宮ジャイアンツ」が昨年のリベンジを果たし、見事優勝しました。

惜しくも敗れた「高校生チーム」でしたが、2年連続決勝進出と大健闘でした。

- 【優勝】宮ジャイアンツ
- 【最優秀選手賞】小野 隆大さん
- 【準優勝】高校生チーム
- 【優秀選手賞】溝畑 拓海さん



優勝 宮ジャイアンツ(左)
準優勝 高校生チーム(上)

いいね!



一之宮 思わずいいね! したくなる出来事をご紹介します

「宮の名人・名物」を探った成果は? ~宮小3年生総合学習~

「一之宮学園運営協議会」コーディネーター同行記 vol.2

まち協だより9月号で紹介した宮小3年生の総合的な学習「宮の名人・名物」の同行第2弾です。今回は一之宮町にある飲食店2店舗におじゃましました。

10月28日、山下上地区にある「手打ちそば 中二」に3年生23名と引率者3名で伺い、店主の中畑義一さんが用意してくださったガレージの特設作業場で、実演を行っていただきました。始めにそばの実、粉の説明の後、そばができる工程の中で、粉を練る時の水を加える「水回し」がそばの良し悪しを決めるので重要で、粉と会話しながらの作業は、一生修行ですとの説明と力作業の大変さ、ま



たそば打ち・そば切りの作業を見聞かして、児童たちは感心や興味をそそられたようでした。最後には、場所を座敷に移し、蕎麦になったばかりの出されたざるそばを、ガラス越しに見える美しい庭園に目もくれず、無我夢中で美味しくいただきました。

また11月4日には、3年生が宮の名物に選んだ「カラアゲ」ができる工程を見学するため、宮川地区にある「お食事処 がおろ」に児童21名と引率者3名で、伺いました。児童は厨房が見渡せる座敷から、厨房にいるがおろ2代目店主の堤大五

さんから、肉など材料の説明や細かいレシピを聞きながら仕込みから揚げる作業などカラアゲできる工程の実演を見ることができました。ここでも最後には、カラアゲ2個いただき児童たちは、満足な笑顔になっていました。

3年生たちは、2店舗の店主の皆さんに盛んに質問をしていました。「宮笠」見学同様今回も同行して、実際に見聞かして体験する学習は、子どもたちの成長にとって大事なことと強く感じました。

今回訪問した「中二」の中畑さん、「がおろ」の堤さん、大変お世話になり感謝申し上げます。

入賞おめでとう★「税」に関する習字と作文

【習字】県総務部長賞=

堤莉理子(宮小6)

【作文】高山税務署長賞=

大江幸正(宮中2)、飛騨納

税貯蓄組合連合会長賞=関

杉沙音(宮中3)、飛騨税務

連絡協議会長賞=中島輝羅

(宮中3)、飛騨法人会長賞=

幅上皓太(宮中1)



ぼくのなまえ☆わたしのなまえ

あいこ 相子 ちゃん
平成31年4月3日生まれ

お父さん:内記 光さん
お母さん:内記 春佳さん 《寺》

「相手」の「相」、じゃんけんの「あいこでしょ」の「相」を書いて、「あいこ」「相応」という、お経の言葉から一字もらいました。「仏さまの教えに、ぴったりと合う」、「大切なものに出会う」という意味です。



漢字の成り立ちは、目の前のもの(木)をじっと見る(目)こと。お互いに責め合ってしまう、こんな時代だからこそ、目の前のひとにも、自分自身にもきちんと出会って行ってほしい。大切なことを、自分の目で確かめて行ってほしいと思います。

今は、「絵本」と「ごはん」に夢中やなあ。

図書館だより



今年も高山市図書館一之宮分館をご利用いただきありがとうございました。館内では、年末のお掃除に関する本や、クリスマス・お正月料理の特集コーナーを設置しています。寒い日が続きますが、ぜひ図書館をご利用ください。

【年末年始の休館日：12月28日(月)～1月4日(月)】

<今月の特集>

★「ゆきとこおりの世界」

「雪と氷」をテーマにした本を紹介します。



★「クリスマスのおはなし」

クリスマスに親子で読みたい絵本を集めました。

●冬休み期間 (12月26日(土)、27日(日)、1月5日(火))はスタッフの滞在時間が午前10時～午後5時となります。

●高山市図書館「煥章館」蔵書点検による休館のお知らせ
高山市図書館「煥章館」は、12月6日(日)～12日(土)の期間、蔵書点検のため休館します。

(一之宮分館はじめ各分館は通常通り開館します)



12~1月のお知らせ・イベント情報



「コミュニケーション麻雀」やってみませんか

まち協福祉部では、「飲まない・吸わない・賭けない」けど『話す・笑う・一緒に悩む!』楽しい脳トレゲーム、コミュニケーション麻雀を購入しました。大きな牌で、ルールは簡単!!まずは習いながら一緒に楽しんでみませんか?



【日時】12月11日(金)・21日(月)
午前9時30分~11時30分

【場所】わいわいルーム(旧Yショップ店舗)

【問合せ】まち協事務局(☎53-2424)

「モンデウス飛騨位山スノーパーク」

オープンのお知らせ

【オープン予定】12月26日(土)

一番近い地元のスキー場!町内の皆さまのより多くのご利用をお待ちしています。オープニングイベントとして、26日はリフト1日券1,000円で乗り放題です。

【問合せ】モンデウス飛騨位山スノーパーク

(☎53-2421)

ウィンターイルミネーション



山下上に自宅の庭をイルミネーションで飾っているお宅があります。時間は17時~21時。ぜひ!ご覧下さい。

高山市図書館 一之宮分館

~おはなし会スペシャル~

【日時】12月5日(土)午前10時30分~11時

【場所】一之宮公民館 和室

【内容】絵本の読み聞かせ、パネルシアター

【対象者】0~3歳児と保護者

【定員】先着20名

「お話玉手箱」さんによる楽しいクリスマスのおはなし会です。参加者には簡単な工作キットを配ります。おうちで作ってみてね!

※申込不要。直接会場へお越しください。

※マスクの着用をお願いします。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、中止・延期する場合があります。

~読者からの投稿~

一之宮町掲示板

11月号の「いいね 一之宮」に感動しました。この田園風景は絶対に守らなければなりません。私も耕作を預けている農家です。この一之宮町の宝を守っていただいている大規模農家に感謝しなければなりません。そして応援しなければなりません。そのためには次のことをしましょう。①預けている田の草刈り ②預けている田のトラクターやコンバインにより道路に上がった土の清掃 また、道路沿いの草を刈るときは、舗装側から刈り込む、舗装の上には草を刈り出さない。町民みんなで生活環境を守り、協力して住みよい一之宮町をつくりましょう。

12月の予定

- 6日 火の元点検・消防秋季訓練
- 12日 宮峠トンネル開通
- 21日 町内会長会
- ★28日~1月3日 公民館休館
- ★28日~1月4日 交流館休館



一之宮の人口動態 (10月31日現在)

年齢	男性	女性	合計	前年増減
0~14歳	165	145	310	±0
15~64歳	655	668	1,323	-9
65歳以上	357	483	840	+4
合計	1,177	1,296	2,473	-5
世帯数	842戸			+15



…さんの子の心、大地が、お母さんのお話(本の宅急便)

つらやき... 仕事柄、若いお母さんとお話する機会がよくあります。いつも思うのが、みなさん自分の子どもに寄り添う、良いお母さんだ。子どもを育てる、喜んだり、悩んだり...。自分もそうだったな。と懐かしく思い出されます。子育てのときに出逢った一冊の本。タイトルは「心の基地」は心の中。平井信義さんの著書です。本の内容はあまり覚えていませんが、「心の基地」はお母さんという言葉が今も心に響いて残っています。成長とともに心の基地は大きくなりますが、お母さんのお話(本の宅急便)...

